

「汎用ワークステーションを用いた心臓CT遅延造影画像と冠動脈CTAの3Dfusion画像作成手法の構築のための後ろ向き検討」に関する研究

1. 研究の対象

当院において2020年12月から2025年5月までに心臓CT検査で遅延造影撮影を施行した患者さん

2. 研究目的・方法

心臓CT遅延造影画像は心筋梗塞や心筋線維化の描出に有用です。さらに冠動脈画像と重ね合わせて表示することにより責任血管との位置関係の把握が容易となります。しかしこの遅延造影画像と冠動脈画像を立体的に重ね合わせて表示する方法は専用解析ソフトや追加オプションが必要となります。そこで今回当院でも導入されている汎用ワークステーションを用いて立体的に重ね合わせ表示する手法を考案しました。本研究では考案した手法の有用性を検討します。この手法の有用性が証明されれば専用解析ソフトが無い当院でも重ね合わせ画像を作成することができ患者さんにとって有益な手法であることが立証されます。本研究はすでに撮影された電子カルテ内の画像データを用いて画像処理を行う汎用ワークステーションを用いて解析を行います。

研究期間は、病院長許可日から2026年12月31日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、CT画像、撮像条件 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

磐田市立総合病院

〒438-8550 静岡県磐田市大久保512-3

Tel 0538-38-5000（代表）

研究責任者：放射線診断技術科 八重樫 拓